



つとむ通信

平成27年
第49号

発行人／富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

地域活力の創生を

富山県議会議員 五十嵐 務

県民待望の北陸新幹線が3月14日開業します。富山駅周辺では、工事が急ピッチで進められており、今年は富山県・富山市にとって大きく飛躍する大切な年です。

しかし地方の急激な人口減少の進行は、地域社会の活力低下を招くほか、自治体の機能を維持することが難しくなることなどが懸念されています。大都市への人口流出に歯止めをかけ、持続的な成長をとげるためには、各地域の特色・強みを活かし、活力あるまちづくりを通じて創生することが重要です。

このような認識に立って、人口減少を克服し、次世代にわたる活力ある社会の持続可能性実現に向け、子どもの育ちを支え、結婚、出産、子育ての希望をかなえ、子育て世代が希望どおり子どもが持てるよう、「ひと」を育む支援を強化していかなければなりません。

また地域再生・活性化に向けて、地域を支える「しごと」場づくりを進めていかなければなりません。このため地域資源を活用した産業振興やブランド力向上などによって、若者はもちろん就労意欲の高い女性が、容易に就労可能な働き方ができる地域づくりにも取り組んでいく必要があります。

更に、安全・安心で潤い豊かな「まち」づくりのために、高齢化が進む中で、健康で生きがいのある生活をおくれる中心市街地の活性化のために、教育、医療・福祉や日常生活におけるワンストップ機能の向上や、公共交通を軸としたネットワークや二次交通の整備促進を図って行かなければなりません。

大変多くの課題がありますが、県民の皆さん方の声をしっかり受け止め誠心誠意、全力で県政に取り組んで行く決意であります。今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申しあげます。



五十嵐つとむのプロフィール

● あゆみ

- 昭和26年富山市中島生まれ
- 奥田小学校、奥田中学校、富山高校、早稲田大学法学部卒業
- 富山テレビ、チューリップテレビに勤務
- 参議院議員秘書
- 平成15年県議会議員当選（現在3期目）

● 現 在

- 県議会経営企画委員長
- 自民党医療問題調査会事務局長
- 富山県看護議員連盟事務局長
- 自民党薬業問題調査会副会長
- 富山市環境保健衛生連合会会長
- スペシャルオリンピックス日本・富山顧問

- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県理容、飲食、クリーニング、社交、興行の生活衛生同業組合顧問
- なのはな農業協同組合理事
- 広田用水土地改良区理事長
- 奥田中学校同窓会会長

これからも医療問題に全力投球

県議会議員に初当選以来、医療問題に取り組み、これまで県単独医療費助成制度の維持や在宅医療体制の充実、医師・看護師確保のために様々な提言を行ってきました。また平成24年には「がん対策推進条例」を、25年には「歯と口腔の健康づくり推進条例」を議員提案し制定しました。特にがん対策については、サンシップの中に「地域統括相談支援センター」開設、年間1000件を超える相談に応じています。

昨年10月には、緩和ケアの認定看護師教育課程が総合衛生学院に開設され、関係者の皆さんに喜んでいただいている。これからも、富山型がん診療体制の維持・向上や県立4年制看護大学の創設、地域包括ケア体制の構築など、富山県の一層の医療施策の充実にむけ全力を尽くします。

(県政の重要課題)

- 新幹線開業効果を最大限に活かす取り組み
- 新駅の建設など並行在来線対策の推進
- 中小企業の振興・支援など地域経済の活性化
- 6次産業化など攻めの農林水産業の推進
- 多子世帯の負担軽減など子育て環境の推進
- 医療福祉や健康寿命延伸施策の推進
- 防災・減災対策の充実強化
- 真の人間力を育む教育の再生

以上の課題にもしっかりと取り組んでいきます。

もっと、語ろう。

環境について、子育てについて、まちの未来について…

一人よりも二人で、二人よりみんなで、

「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとここで暮らしたい」と

心から思えるようなまちを。

皆さんと一緒に、

誰もが安心・安全に暮らせる

まちを創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは

「誠実」「信義」、そして「実行」。

踏み出す一歩は、

着実な結果につなげていきます。



富山県議会議員 五十嵐 務

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所／〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882